

## PUDU、初開催のビルメンテナンス総合展「ビルメン CONNECT」へ出展 AI 清掃ロボ「PUDU MT1」や液晶搭載の次世代配膳・受付ロボ「KettyBot Pro」など展示

Pudu Robotics Japan 株式会社（本社：中国深セン、代表取締役社長：張涛、以下、PUDU）は、ビルメンテナンスに関連する製品やサービスを紹介する初開催の総合展「ビルメン CONNECT」に出展します。

大規模施設向け AI 清掃ロボット「PUDU MT1」の他、商用清掃ロボット「PUDU CC1」と専用オプションの移動式水タンク、「PUDU SH1」、主力配膳ロボット「KettyBot」の次世代モデルで、前面にディスプレイを搭載した「KettyBot Pro」の計 5 製品を展示します。



**PUDU**

# ビルメンCONNECT

日程: 2025年3月4日火曜日ー3月7日金曜日  
時間: 10:00~17:00（最終日のみ16:30まで）  
会場: 東京ビッグサイト 東展示棟

**ブース: 東7-BC7021**

AIにより廃棄物を識別・分類し、効率的な清掃とエネルギー節約を実現する「PUDU MT1」は、昨年9月の発表以降、工場など多数の施設で導入されています。スイープ・床洗浄・吸引・乾拭きの機能を備えた1台4役の清掃ロボット「PUDU CC1」は、洗浄能力、障害回避能力、温かみのある可愛いデザイン、設定・操作の容易性などを高く評価され、飲食店やホテル、レジャー施設、工場、ビル、スーパー、病院、介護施設などのべ 500 件以上の施設で導入されています。モップのように使用可能な強力床洗浄ロボット「SH1」は、油汚れを落とす強い洗浄力などを高く評価されています。

また、「KettyBot Pro」は配膳だけでなく、ビルや商業施設などの建物内においても、ディスプレイにマップや広告を提示することで案内や告知などの役割を担います。

業務用清掃ロボットの稼働台数は、少子高齢化に伴う清掃員やスタッフの人手不足を背景に、2030年に向け約 50,000 台にまで増加すると予測<sup>※</sup>されています。PUDU は、ロボットを用いた清掃業務の効率化による社会問題の解決＝スマートクリーニングソリューションを今後も提案し、「MT1」「CC1」「SH1」など清掃ロボットのさらなる導入拡大を目指します。

※出典：富士経済「2024年版 自律走行ロボットポテンシャル分析」

## ■「ビルメン CONNECT」について

「ビルメン CONNECT」は、ビルメンテナンスに関連する製品やサービスを紹介する総合展です。日本経済新聞社が主催し、今年初開催されます。

会期 : 2025年3月4日(火)～7日(金) 10:00～17:00 (最終日のみ16:30まで)

会場 : 東京ビッグサイト(東京国際展示場) 東7ホール ※PUDUの出展ブースは、BC7021となります。

主催 : 日本経済新聞社

後援 : 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会、公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会、  
一般社団法人 日本ショッピングセンター協会

HP : <https://messe.nikkei.co.jp/bc/>

## ■AI 清掃ロボット「PUDU MT1」について

「PUDU MT1」はビル、ホームセンター、倉庫、製造工場など大規模施設向けに設計された商用清掃ロボットです。

- ・ 高度な AI を使用して廃棄物を識別および分類し、実際のゴミとゴミ以外の物体を区別。必要な場合にのみ清掃を開始することで、業務効率化、エネルギー節約に寄与。
- ・ 独自レーザー技術であるライダーSLAMとVSLAMを使用することで、全空間を認識しながら広大な施設に適応。
- ・ 高流量負圧排気とフィルターシステムにより回収した埃や粒子を封じ込め、二次汚染を防止することで、衛生的な環境を維持。
- ・ IoTデバイスと統合しており、エレベーター、ゲート、その他のインフラ設備と連携しながら複数フロアの清掃を行うことが可能。



本体寸法	840mm×600mm×490mm
本体重量	65kg
清掃面積	最大 1800 m <sup>2</sup> /h(通常モード) 最大 6000 m <sup>2</sup> /h(巡回点検掃除モード)
ダストボックス容量	35L
充電時間	3時間
持続時間	4～8h(清掃モードによる)
走行速度	0.2m/s～1.2m/s
対応可能な段差	2cm
溝渡り幅	3.5cm
走行幅	75cm
ナビゲーション	VSLAM+Marker+レーザーSLAM

<https://www.pudurobotics.com/jp/products/mt1>

## ■ 商用清掃ロボット「CC1」について

「PUDU CC1」は 1 台に 4 役付きのインテリジェント商用清掃ロボットです。スイープ、床洗浄、吸引、乾拭きの多様な機能を 1 台に集約しています。

- ・ 屋内の多様な材質・硬度の床に適合。
- ・ 清掃中に電力が低下しても、ロボットが清掃の進捗状況を記憶しているため、フル充電後に前回終了時のポジションから再開できる。
- ・ 専用のワークステーションにて自動給水排水、自動充電が可能。
- ・ マルチフュージョンセンサーの搭載により、どの角度で障害物に遭遇しても、すぐに停止して離れることが可能。
- ・ 各ユニットの作業状態を収集・要約し、清掃レポートを自動生成する。



本体寸法	629mmx552mmx695mm
本体重量	75kg
スクラビング幅	50cm
スイーピング幅	40cm
水タンク容量	清水タンク 15L 汚水タンク 15L
充電時間	3 時間
持続時間	スクラブ 3~4 時間 スイープ+バキューム 4~5 時間 モップ 8 時間
清掃効率	700~1000m <sup>2</sup> /h
騒音レベル	70dB 未満
走行速度	0.2m/s ~1.2m/s
タブレット	10.1 インチ
ポジショニング	ビジョン+ レーザー

<https://www.pudurobotics.com/jp/products/puduCC1>

## ■ 移動式水タンクについて

「PUDU CC1」導入時の給排水・電源設備の問題を解決する製品です。

- ・ 設置するだけで、「CC1」の給排水・充電が可能になるため、既存設備の改修工事が不要。導入時のコストを抑えられる。
- ・ 人間工学に基づいた伸縮式のハンドル、四輪ユニバーサル車輪を備えており、スムーズな移動や操作が可能。



## ■ 商用清掃ロボット「PUDU SH1」について

「PUDU SH1」はモップがけのように使用し、水・薬剤による強力な床洗浄と乾燥を瞬時に実現する商用清掃ロボットです。

- ・ 付属のアクセサリを使用し、床だけでなく、テーブル、垂直のガラス面、コーナー、設備下のスペースなど、さまざまな場所を清掃可能。
- ・ 27kg のダウン圧力、350 回転/分のブラシ、20000Pa の吸引力と、強力な清掃性能を持ち、油污れ、ほこり、乾燥した汚れなど、さまざまな汚れを洗浄可能。
- ・ 高度なリチウムバッテリー技術やエネルギー効率の高いモーターを使用しており、温室効果ガスの排出を抑える。
- ・ 従来のモップがけ方法と比較し、水と洗浄剤を最大 80%節約。清掃時間を 70%短縮<sup>※</sup>。

※当社実験環境での測定結果による



本体寸法	490mm×530mm×1200mm
本体重量	27kg
ブラシ回転数	350 回転/分
ダウン圧力	27kg
吸引力	20000pa
清掃幅	49cm
水タンク容量	清水タンク 4L 汚水タンク 4L
ダストボックス容量	35L
充電時間	2.5 時間
持続時間	70~100m
清掃効率	1100~1600 m <sup>2</sup> /h
騒音レベル	標準モード 76dB Eco モード 71dB

<https://pudurobotics.com/jp/products/sh>

## ■次世代配膳・受付ロボット「KettyBot Pro」について

「KettyBot Pro」は高性能センサーやカメラを搭載し、狭い通路も走行可能な次世代配膳・受付ロボットです。

- ・ ボディにディスプレイが組み込まれ、広告や販促、案内用にも使用可能。
- ・ 超広角レンズを備えたカメラにより、物体検知・障害回避の能力が向上。最少通行幅 52cm と、狭い場所でも導入可能。
- ・ トレイ上に配置された高性能カメラにより、客のボタン操作なしで料理の受取を自動認識。
- ・ ホワイト&イエロー、イエロー&ブラック、ピュアブラックの 3 色展開。ピュアブラックは、高級感のある店舗、施設、ホテルなどにマッチ。



本体寸法	435mm×450mm×1120mm
本体重量	38kg
ディスプレイサイズ	18.5 インチ LCD スクリーン
稼働時間	11 時間
充電時間	3.5 時間
走行速度	最大 1.2m/s
走行幅	52cm
ナビゲーション	マーカー& レーザー

[https://www.pudurobotics.com/jp/products/kettybot\\_pro](https://www.pudurobotics.com/jp/products/kettybot_pro)

## ■Pudu Robotics について

Pudu Robotics は、サービスロボティクス分野のグローバルリーダーとして、革新的なロボット技術を通じて人間の生産性と生活水準を向上させることに専念しています。

研究開発、製造、サービスロボットの販売に焦点を当てる Pudu Robotics は、移動能力、操作技術、AI(人工知能)の 3 つのコア技術を強調しています。Pudu Robotics は、業界の中で専門的なセミアノイドおよびヒューマノイドロボット製品の包括的な範囲を確立する先駆者となりました。現在、Pudu Robotics は、サービスデリバリーロボット、業務用清掃ロボット、工業用配送ロボットの 3 つの製品ラインを提供しており、これらは食品・飲料、小売、ホスピタリティ、ヘルスケア、エンターテインメントおよびスポーツ、産業施設、教育など、10 の主要な産業で展開されています。これまでに、Pudu Robotics は 8 万台以上のロボットをさまざまな市場に出荷し、世界 60 以上の国と地域に展開しています。

問い合わせ : [global\\_sales@pudutech.com](mailto:global_sales@pudutech.com)